



糸魚川ジオパークだより

Itoigawa Geopark Newsletter

No.6

山だ！ジオだ！山開きに参加しよう！

梅雨入り前のひと時、各地で山開きがありますね。すがすがしい空気を思いっきり吸って、目一杯体を動かしてみましょ！山はジオを五感で体感できる最高の場所ですよ！



<http://geoparks2010.com/index.html>より

ランカウイジオパークのあるランカウイ島はマレーシアとタイの国境近くにある、淡路島くらいの島です。島全体がランカウイジオパークであり、美しい海や熱帯のジャングル、そして島に数多く残る伝説によって彩られた場所です。ここに世界各国から約400名のジオパーク関係者が集まりました。



世界会議は世界ジオパーク認定記念品を贈る場でもあります。



2008～2010年に認定された地域
これで世界ジオパークは21か国、66か所になりました。

世界ジオパーク会議ってなに？

2010年4月12～15日 第4回世界ジオパーク会議

場所：ランカウイジオパーク(マレーシア)

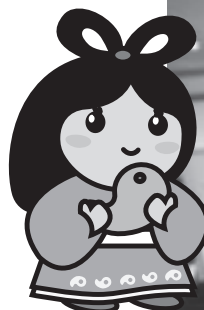
世界ジオパーク会議は、世界ジオパークとして認定された地域、世界ジオパークを目指す地域が集まり、各地域の取り組み発表、意見・情報交換など、直接交流を行う会議で2年に1回行われます(世界認定地域は必ず出席します)。会議開催地は、立候補したジオパークの中から、選考決定されます。



google mapより

google mapより

錫(すず) 細工の木ノ葉(世界ジオパーク認定記念品)
キンマ(英名Betelというコショウ科のつる植物)の葉は、マレーシアでは友好の証だそうです。実物は市役所1階ホールに展示してありますので是非ご覧ください。

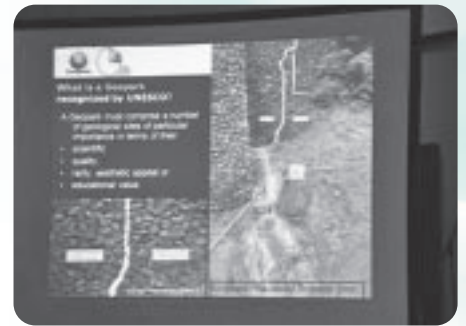




ランカウイ空港にあるジオパークの看板



新メンバーとして英語で発表する米田市長



糸魚川-静岡構造線は、世界的にもその重要性が認められています。海外の発表者から、相次いで紹介されました。



糸魚川ジオパークの発表。活動状況を報告しました。



ジオパークフェアの糸魚川ジオパークのブース。ジオパークフェアは参加者と直接交流できる貴重な機会です。



次回、第5回世界ジオパーク会議は、島原半島ジオパークで開催決定!

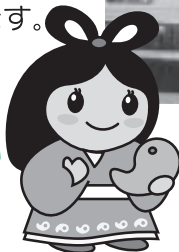
今回、タイやインドネシアなど東南アジアからの視察メンバーに会いました。カナダやアメリカも世界認定に向けて発表を行うなど、ジオパークの世界的認知度は確実に上がっています。



着実にジオパークメンバーが増える中、次回の会議は世界各国から400名以上の参加者が見込まれます。もちろん糸魚川ジオパークもその一員です。

世界会議は、世界各国のメンバーと交流・情報交換できるだけでなく、世界ジオパークの動き・各地のジオパークを引っ張るリーダーの熱意を肌で感じる絶好のチャンスです。

2012年は島原半島ジオパークまで足を延ばし、ぜひ世界会議の雰囲気味わうことをおすすめします!



島原半島ジオパークの魅力アピールする島原半島ジオパークのメンバー

糸魚川ジオパーク 活動の記録 (6月10日現在)

5月12日	視察	磐梯山ジオパーク協議会 (~13日)	5月23日	講座	ジオツアー (野外教室) 麻尾山
5月12日	視察	秋田県湯沢市	5月23日	発表	日本地球惑星科学連合大会 (東京)
5月19日	視察	岩手県 (~20日)	5月24日	総会	日本ジオパークネットワーク定期総会 (東京)
5月21日	講演	聖学院中学校農村体験歓迎式	5月25日	視察	長崎県議会 (フォッサマグナミュージアム 他)
5月22日	講演	ジオパークの猛禽類について	5月28日	視察	山口県美祿市

問合せ先 交流観光課ジオパーク推進室 ☎552-1511